

画面の遷移図 (F型柱の例)

※・単柱、複柱、オーバーハング柱の場合はフランジの画面及び杭基礎の画面はありません
 ・F型柱、逆L型柱、T型柱、アーチ型柱、門型柱については同様な画面の遷移となります
 ・その他、単独の各種基礎およびアンカーの算定画面については1画面のみとなっています

強度計算のアイコンをクリック
 (MKS版とSI版の2種類有り)

